

2.21 アクティブ運用のファンドマネージャーに必要なこと

”あまのじゃく”な性格が求められる

パッシブ運用のファンドマネージャーに求められる資質は国語力ですが、アクティブ運用のファンドマネージャーには追加して、他人と違うことをして平然としていられる決断力が求められます。

2.21.1 パッシブ運用のファンドマネージャーは合理的

図 2.18 「ファンドマネージャーに求められる能力」の図には、国語力と決断力が併記して書いてあります。そして、パッシブ運用の枠は、国語力のみを囲っています。一方、アクティブ運用の枠は、国語力も決断力も囲ってあります。

これは、アクティブ運用のファンドマネージャーには決断力が求められて、パッシブ運用のファンドマネージャーには決断力が求められないことを意味しています。「決断力が求められないパッシブ運用のファンドマネージャー？」と表現するとちょっと誤解があるかもしれませんね。

『パッシブ運用のファンドマネージャーに求められるのは合理的思考の積み上げである』といったほうが適切かもしれません。

2.21.2 アクティブ運用のファンドマネージャーは直感的

アクティブ運用のファンドマネージャーは、基本的には逆張りです。割高になった株式を購入しても市場に勝てないし、成長性が見込めない株式を購入してもダメ。バリュウ投資を前提にするのであれば、ファンドマネージャーは、株価が安い時に買って、株価が高い時に売り抜ける。これ

がファンドマネージャーに求められる投資行動です。
でも、ファンドマネージャーも人間なので、人と同じような行動をしている方が居心地はよいはずですが、それでも、ファンドの超過リターンを挙げるために、自分たちの分析と（ちょっと言い方は不適切かもしれませんが）直感を頼りに、人と違った投資行動が求められます。”あまのじゃく”な一面が求められるのはこのような理由からです。誤解を恐れずに表現すれば、アクティブ運用のファンドマネージャーに求められるのは直感力だと思います。

図 2.19 ファンドマネージャは人と違うことをする

